

かながわ グランドデザイン

第2期 実施計画 | プロジェクト編 2015-2018



神奈川県

KANAGAWA

Kanagawa Grand Design



平成 27 年 7 月

県民の皆様へ

超高齢社会への備えや、東日本大震災の教訓を生かした防災対策の強化など様々な課題に対し、県は、平成24年3月に「かながわグランドデザイン」の「基本構想」及び「実施計画」をとりまとめ、対応を着実に進めてきました。

このたび、平成26年度に「実施計画」の計画期間が終了したことから、県民や団体、市町村などの皆様からいただいた意見を反映させながら、総合計画審議会でご審議をいただき、第2期の「実施計画」を策定しました。

この第2期「実施計画」は、「いのち輝くマグネット神奈川」の実現に向け、今までの取組みで築いた基盤の上に立って、より力強く歩みを進めていくために、平成27年度から平成30年度までの4年間に県が取り組む政策をお示ししたものです。特に、超高齢社会や人口減少社会など日本全体が直面している課題を乗り越えるために、全国に先駆けて実施する取組み等を「神奈川の戦略」としてまとめました。

計画の推進に当たっては、着実な推進と進行管理を行っていくため、引き続き、施策の実施状況について政策評価を行い、その評価に基づき政策運営の改善を図る「政策のマネジメント・サイクル」を取り入れ、効果的・効率的な政策運営を行ってまいります。

今後とも、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成27年7月

神奈川県知事
黒岩祐治

目次

県民の皆様へ	03
策定に当たって	04
プロジェクト	08
柱Ⅰ 健康長寿	10
柱Ⅱ 経済のエンジン	20
柱Ⅲ 安全・安心	34
柱Ⅳ ひとのチカラ	40
柱Ⅴ まちづくり	52
神奈川の戦略	66
計画推進のための行政運営	78
プロジェクトの数値目標	82
プロジェクトと主要施策との関係	96
参考 神奈川をとりまく状況	104

この冊子では、「県民」、「県」及び「神奈川」を次の意味で使用しています。

「**県民**」：神奈川県で活動する者すべてを含む総称とし、住民、勤務者、法人、団体を含みます。
(なお、一人ひとりの個人や住民の活動に着目する場合は、「県民」を個人の意味で用い、「県民、企業」などと列記します。)

「**県**」：行政としての神奈川県を指します。

「**神奈川**」：行政だけではなく、県民や県土などを含む県全体を指します。